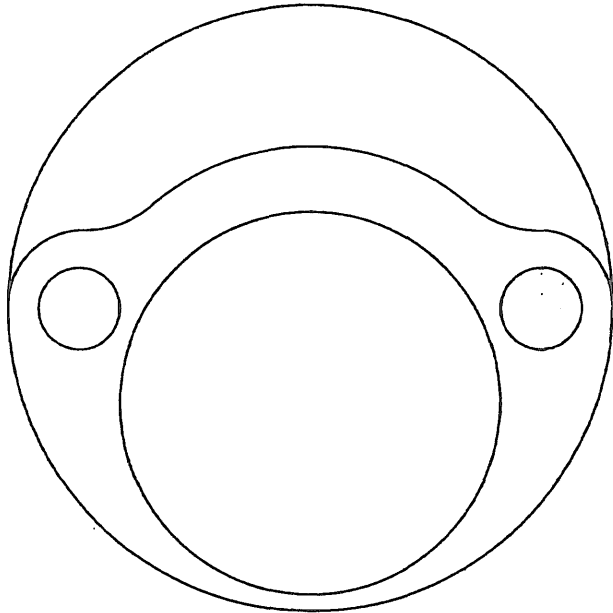


UBP32型ジョイントラ型シールド・バランス・
プレッシャー式スチーム・トラップ取扱説明書
(PC 型パイプライン・コネクタ-接続用)



1. 安全のための注意
2. 製品仕様
3. 設 置
4. 始 動
5. 運 転
6. 保 守
7. 予備部品

1. 安全のための注意

取扱説明書に従って、有資格者が、設置、立上げ、使用、保守点検を正しく行うことにより、これらの商品が安全に稼働できます。配管および工場建設の工事説明書、安全のための注意に従って、適切な工具を使用し、安全設備を整えて、行わなければなりません。

警告

PC_型パイプライン・コネクターを使って、UBP32型スチーム・トラップを設置する場合、内部および外部ガスケットには大変薄いステンレス製のサポート・リングが使われています。指あるいは手を切ったり、傷つけたりしないように、十分注意して取扱って下さい。

遮断

遮断弁を閉じると、システムの他の部分あるいは人間に危害が及ぶことを考慮して下さい。バントあるいは保護機器、警報機を遮断することは、大変危険です。システムへの衝撃を避けるために、遮断弁の閉止はゆっくりと行って下さい。

圧力

保守を行う前に、配管内にどのようなものが残留しているか、あるいは流れていたかを十分に確認して下さい。圧力を遮断して、安全に大気圧まで排気されているか確認して下さい。スパイラックス・サーコのDV型のブローダウン・バルブを取付けると、簡単に行うことができます。(詳細は別の資料をご覧ください。) 圧力計がゼロを示しても、システムの圧力が完全に抜けたと思わないで下さい。

温度

火傷の危険を避けるため、温度が常温になるまで作業を休止して下さい。危険がある場所では防護服および防護眼鏡の使用を考慮して下さい。

廃棄

リサイクルできます。廃棄の際は適切な処置を行うことにより環境汚染が生じることはありません。

2. 製品仕様

2.1 概要

UBP32型は、メンテナンス・フリーのステンレス製のシールド・バランス・プレッシャー式スチーム・トラップです。3.2MPagまでの蒸気圧用に設計されています。適切なパイプライン・コネクタを設置した場合、UBP32型は、配管から切断することなく、容易に配管から取外すことができます。これによりトラップの交換は、最小の操業休止時間で迅速に行うことができます。パイプライン・コネクタは、ねじ込み、ソケット溶接およびフランジ式が提供できます。UBP32型は繰り返し使用が可能です。チャッキ・バルブ内蔵式のUBP32CV型も用意できます。

規格

本体のカバーへの溶接継ぎ手は、ASME Section および BS/ EN 288 に適合しています。

証明書

この商品は標準として、EN 10204 3.1.Bの材質証明書を発行できます。ご希望の際は、必ず注文時にご指定下さい。

カプセル稼働

UBP32型には、飽和蒸気温度より約12°C低い温度で稼働するカプセル(STD)が標準装備しています。4°C低い蒸気温度付近で稼働するカプセル(NTS)、および22°C低い温度、サブ・クールで稼働するカプセル(SUB)も提供できます。

注記：

材質、口径および配管接続、寸法、重量、使用範囲および容量についての詳細は、TI-P127-01をご覧ください。

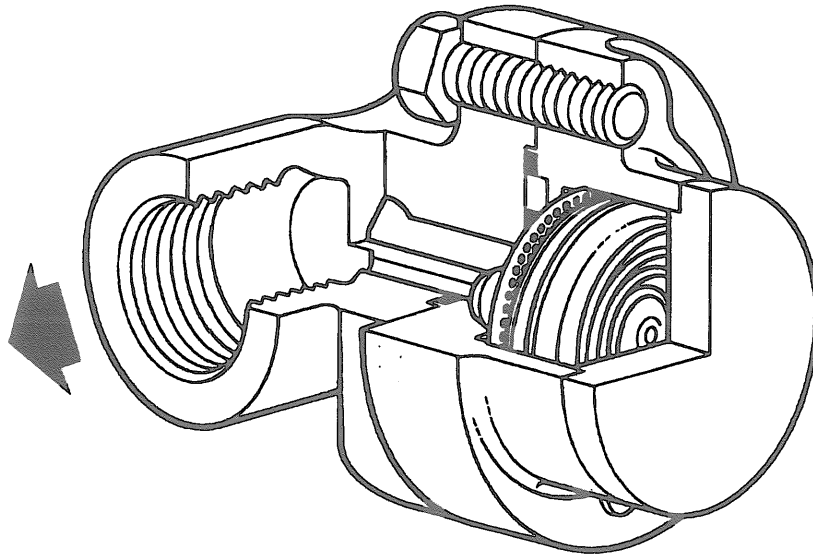


図 1. PC10型コネクタ付UBP32型

2.2 口径および配管接続

UBP32型は、次のパイプライン・コネクタに取付けることができます。

PC10	- ストレート・コネクタ	ANSI/ ASME 300	(TI-P128-10)
PC10HP	- ストレート・コネクタ	ANSI/ ASME 600	(TI-P128-10)
PC3_	- ピストン遮断バルブ1個付コネクタ	ANSI/ ASME 300	(TI-P128-02)
PC4_	- ピストン遮断バルブ2個付コネクタ	ANSI/ ASME 300	(TI-P128-03)

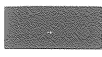
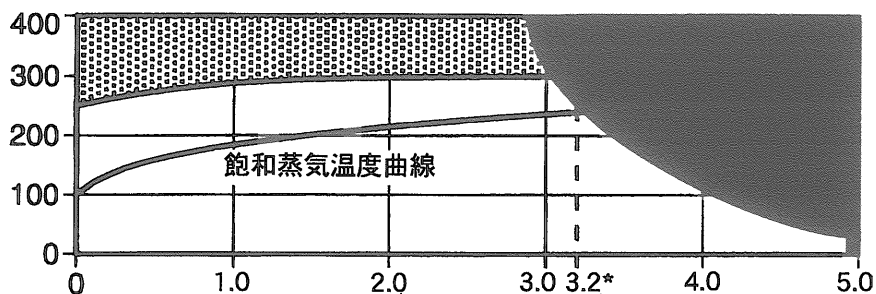
パイプライン・コネクタに関する詳細は、上記の技術資料をご覧ください。

2.3 使用限界

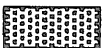
本体設計定格	ANSI/ ASME 300
PMA_ 最高許容圧力	5.0MPag
TMA_ 最高許容温度	400°C
PMO_ 最高使用圧力	3.2MPag
TMO_ 最高動作温度	300°C
耐圧テスト	7.5MPag

注記：パイプライン・コネクタおよび選定した接続仕様の組合せ商品の最高使用圧力および最高動作温度を明記します。2.2 章に示した関連の技術資料をご覧ください。

2.4 使用範囲



この領域では使用しないで下さい。



この領域では内部部品が損傷する恐れがありますので、なるべく使用しないで下さい。

* PMO_ 飽和蒸気の推奨最高使用圧力は 3.2MPag です。

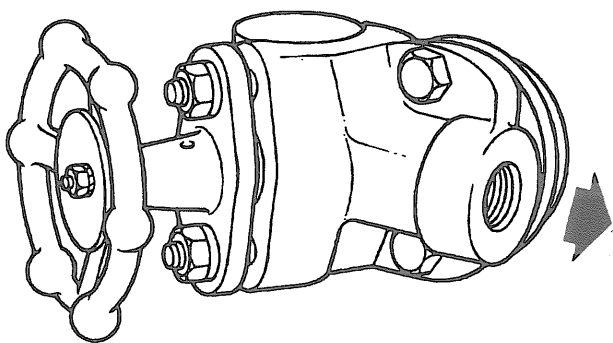


図 2. PC3_型コネクタ付 UBP32 型

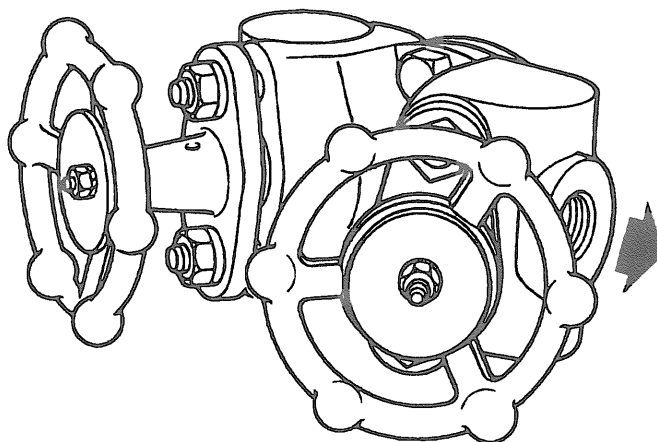


図 3. PC4_型コネクタ付 UBP32 型

3. 設置

注記：設置を行う前に、1章の‘安全のための注意’をお読み下さい。

取扱説明書、銘板、技術資料を参照して、商品が使用目的に適しているか確認して下さい。

- 3.1 材質、圧力および温度、およびそれらの最高値を点検します。もし商品の最高使用限界が取り付けられているシステムの限界より低い場合、過剰な圧力がかかること防ぐ安全装置が取り付けられていることを確認します。
- 3.2 正確な設置位置および流体の流れの向きを決定します。
- 3.3 すべての接続部の保護カバーを外します。
- 3.4 UBP32型は、パイプライン・コネクター上であらゆる方向に取付けることができます。別の取扱説明書 (IM-P128-06, IM-P128-11 および IM-P128-13) をご覧下さい。ガスケットに汚れがないか、および損傷がないか確認します。また流路がきれいか確認します。コネクター・ガスケットの表面にUBP32型の本体を置きます。コネクター・スクリー(10)のねじ山に、少量のかじり付き防止剤を塗ります。ねじを手で締付けます。トラップ本体がコネクターに平行になっていることを確認します。推奨締付けトルク (図1) で締付けます。通常の運転状態になるまで、遮断弁をゆっくり開きます。
- 3.5 漏れがないか確認します。

注記：安全な場所に排出されていることを確認します。排出流体の温度は100°Cに達することがあります。

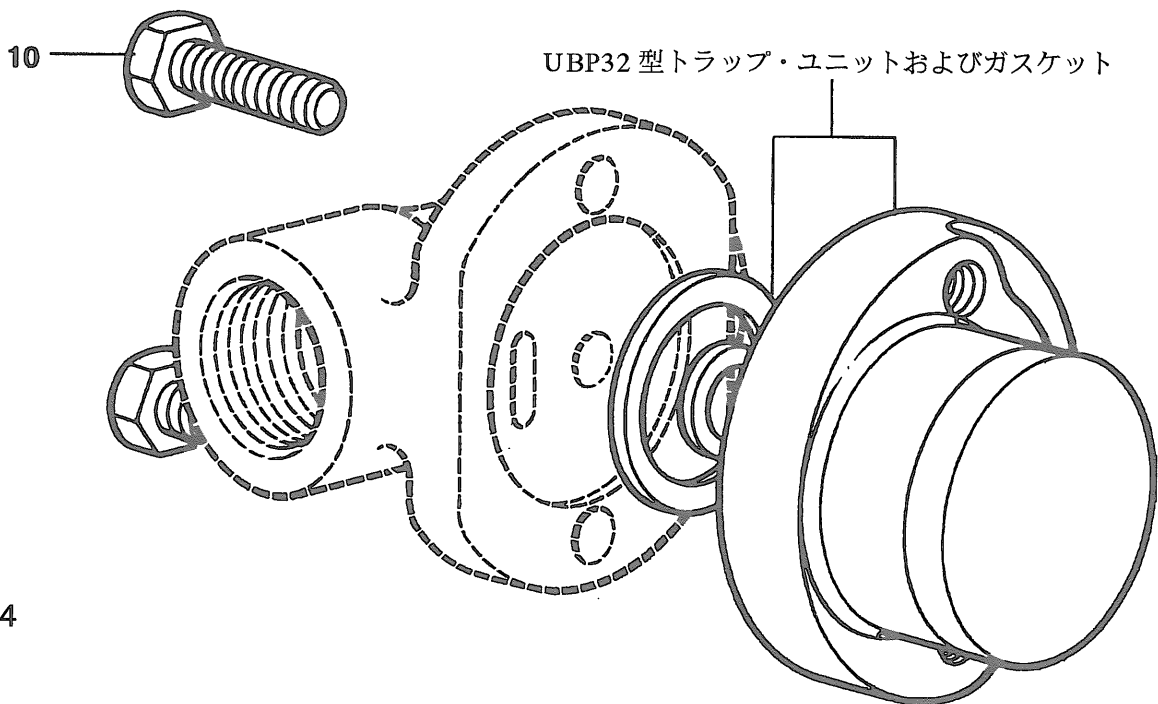


図4

警告；締め付けトルク

1. 2本のボルトの締め付けは、9/16インチ・ロング・ボックス・スパナをご使用下さい。
 2. 締め付けトルクは記載の値によります。
 3. 2本のボルトをスパナで締め付ける場合は、必ず両方を均等に、同時に徐々に締め付けてください。
 - 片締めにならないように注意して下さい。
 - 片締めの場合は、洩れの原因になります。
- この場合、弊社では責任を負いかねますことを予めご了承願います。

4. 始 動

設置あるいは保守が終了後、システムが完全に機能していることを確認します。警報あるいは保護装置の試験を行います。

5. 運 転

カプセルには水の沸点より低い沸点の流体が少量入っています。始動時に温度の低い状態になりますと、カプセルが弱まります。バルブがシートから離れ、大きく開き、気体が出てしまいます。これはすべてのバランス・プレッシャー式トラップの特長で、空気抜きに適します。

ドレンがバランス・プレッシャー式スチーム・トラップを通過すると、熱がカプセルの流体に伝わります。蒸気がトラップに到達する前に、充てんされた流体は沸騰します。カプセル内の蒸気圧により膨張し、トラップが閉じます。トラップからの熱損失でカプセルの回りの水が冷やされ、充てん物が凝縮し、カプセルは縮小します。バルブが開き、サイクルを再開する蒸気温度に再び近づくまでドレンを排出します。

6. 保 守

注記：保守を行う前に、1章の‘安全のための注意’をお読み下さい。

警告

PC_型パイプライン・コネクターを使って、UBP32型スチーム・トラップを設置する場合、内部および外部ガスケットには大変薄いステンレス製のサポート・リングが使われています。

指あるいは手を切ったり、傷つけたりしないように、十分注意して取扱って下さい。

廃棄の際も注意して下さい。

6.1 概要

トラップの保守を行う前に、ラインを遮断して、圧力を安全に大気圧まで排気し、トラップが常温になるまで作業を休止して下さい。再度組立てる時は接続面に汚れのないことを確認して下さい。

6.2 トラップ・ユニットの交換

- 適切な工具を使用しているか、および安全設備が整っているか、確認します。
- トラップ・ユニットの交換は、2個のコネクター・スクリュー(10)を抜いて、トラップを取外します。
- 新しいトラップ・ユニットをコネクター・ガスケットの表面に置き、コネクター・スクリューのねじ山に、少量のかじり付き防止剤を塗ります。
- ねじを手で締付けます。トラップ本体がコネクターに平行になっていることを確認します。
- 推奨締付けトルク（図1）で締付けます。
- 通常の運転状態になるまで、遮断弁をゆっくり開きます。
- 漏れがないか確認します。

7. 予備部品

UBP32 型は、シールド式のメンテナンス・フリーのステンレス製トラップ・ユニットです。内部の予備部品はありません。

予備部品は図に実線で示しています。破線で描かれている部分は予備部品として供給していません。

予備部品

コネクター・スクリュー

10

UBP32 型トラップ・ユニット〔ガスケットおよびコネクター・スクリュー (10) 付〕

予備部品の注文方法

必ず予備部品欄の名称を使って、トラップのサイズ、型番および圧力定格を指定して注文して下さい。

例：UBP32 型スチーム・トラップ用コネクター・スクリュー……2個

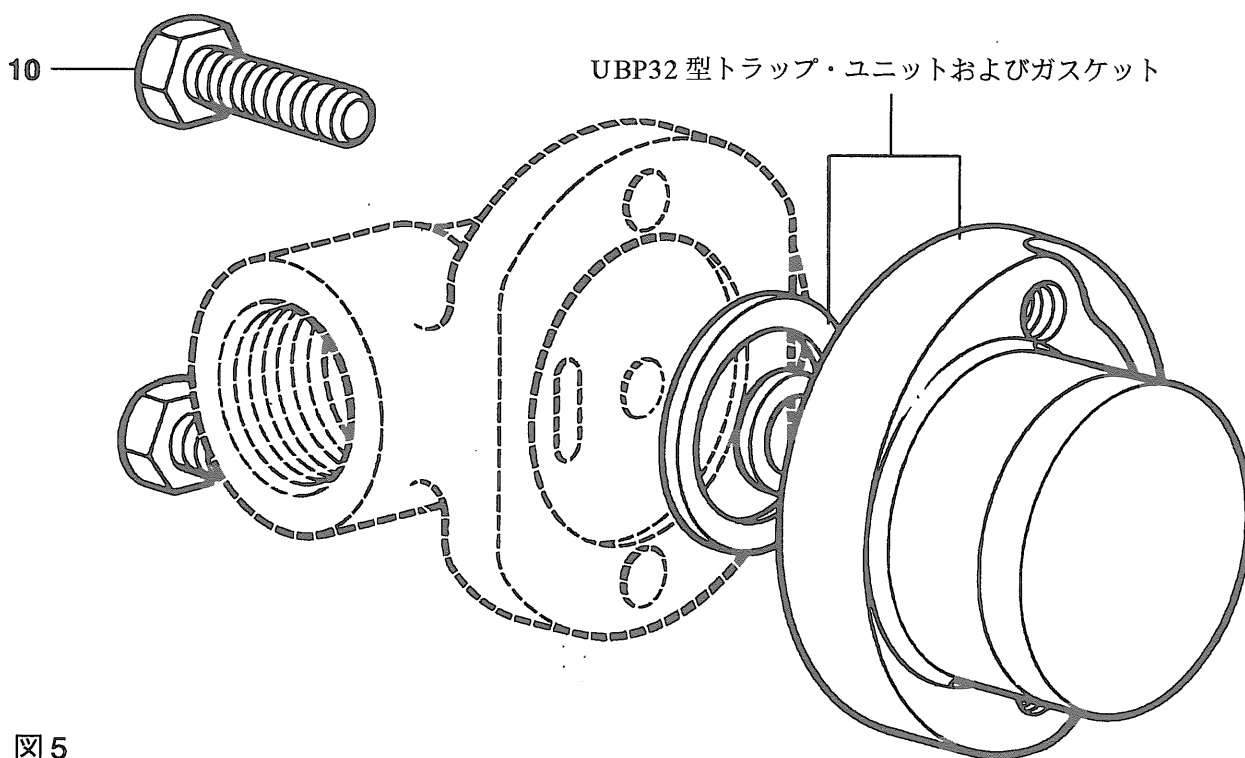




図 5

表 1. 推奨締め付けトルク

部品	 mm		Nm
10	9/16" AF		35 - 50

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱い代理店までお願いいたします。

本社・イーストジャパン・ノースジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-2

■FAX

(043) 274-4818

■住所

〒261-0025

千葉市美浜区浜田2-37

ウエストジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-3

■FAX

(06) 6681-8925

■住所

〒559-0011

大阪市住之江区北加賀屋2-11-8
北加賀屋千島ビル203号

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

spirax
/sarco

First for Steam Solutions

EXPERTISE | SOLUTIONS | SUSTAINABILITY

spirax
/sarco